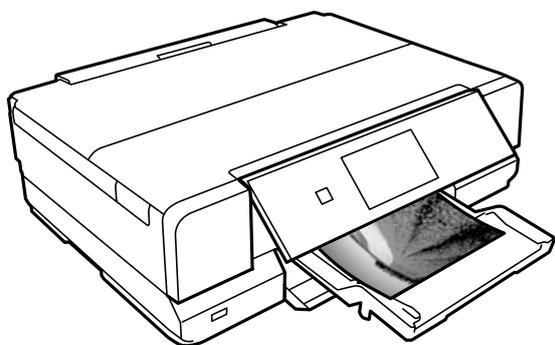


インクジェットプリンター（複合機）

EP-977A3

操作ガイド

本書は製品の近くに置いてご活用ください。
プリンターの基本的な使い方や、よくあるご質問の
対処方法などを説明しています。



各部の名称	3
こんなことができます	6
セット方法	11
コピー	22
メモリーカードから 写真を印刷	24
コンピューターから 印刷、スキャン	29
年賀状の印刷	31
インクカートリッジの 交換	33
困ったときは	35

マニュアルの見方

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

! 重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

電子マニュアルのご案内

本製品の使い方は、本書以外に以下の電子マニュアルで説明しています。

■『ユーザーズガイド』

本製品の使い方や詳細情報、トラブルへの対処方法全般を説明しています。

■『ネットワークガイド』

プリンターをネットワークで使用するときの設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

電子マニュアルの開き方

■Windows

デスクトップ上の [EPSON マニュアル] アイコンをダブルクリックします。
アイコンがないときは、[スタート] - [すべてのプログラム (またはプログラム)] - [Epson Software] - [EPSON マニュアル] の順にクリックします。Windows 8 ではチャームを表示し、[検索] で [EPSON マニュアル] と入力してください。

■Mac OS X

[Dock] 内の [EPSON マニュアル] アイコンをクリックします。
アイコンがないときは、[起動ディスク] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON マニュアル] の順にクリックします。



EPSON マニュアル

■スマートフォンやタブレット端末

右の URL または QR コードからアクセスします。

< <http://epson.sn> >



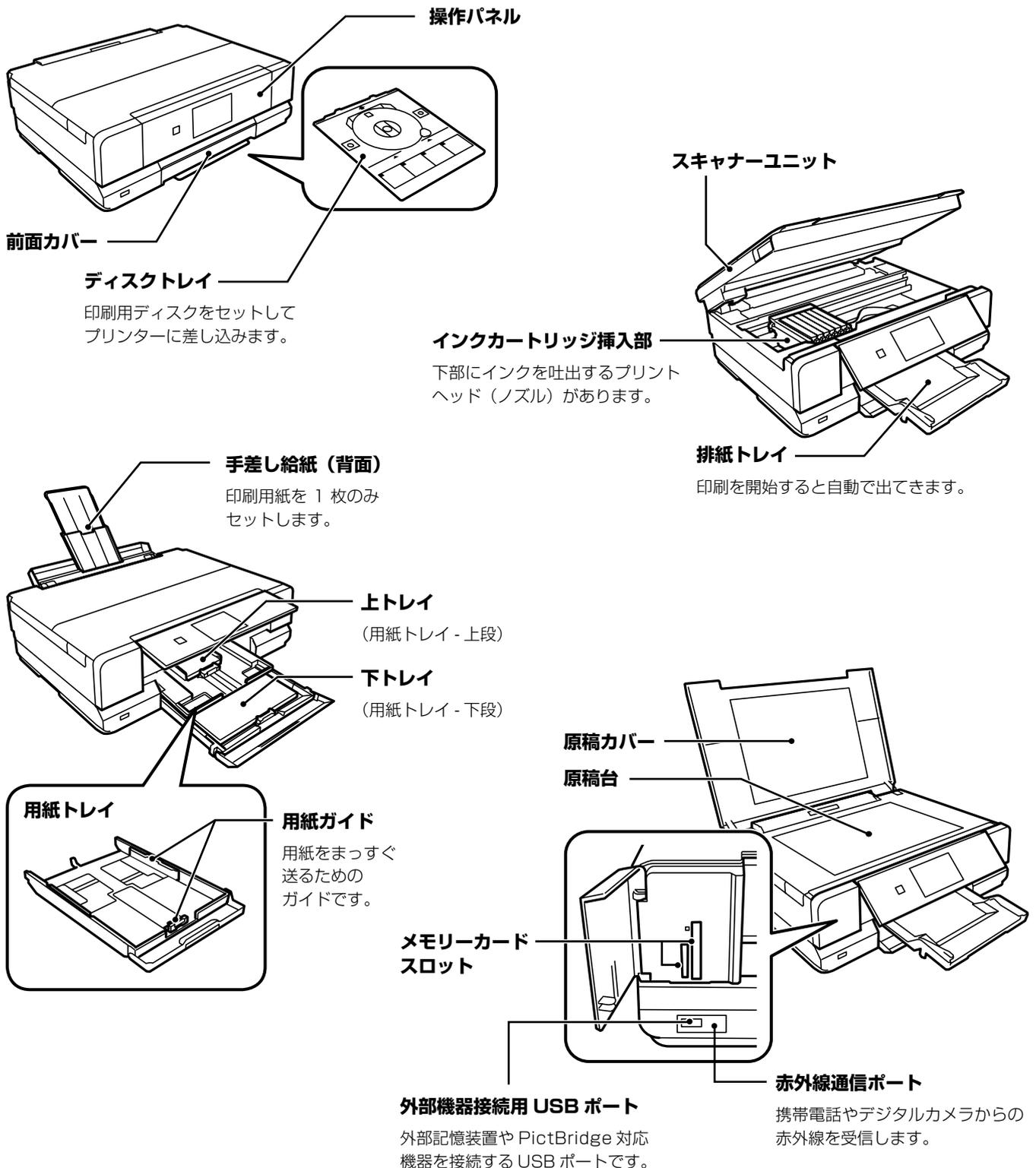
ご注意

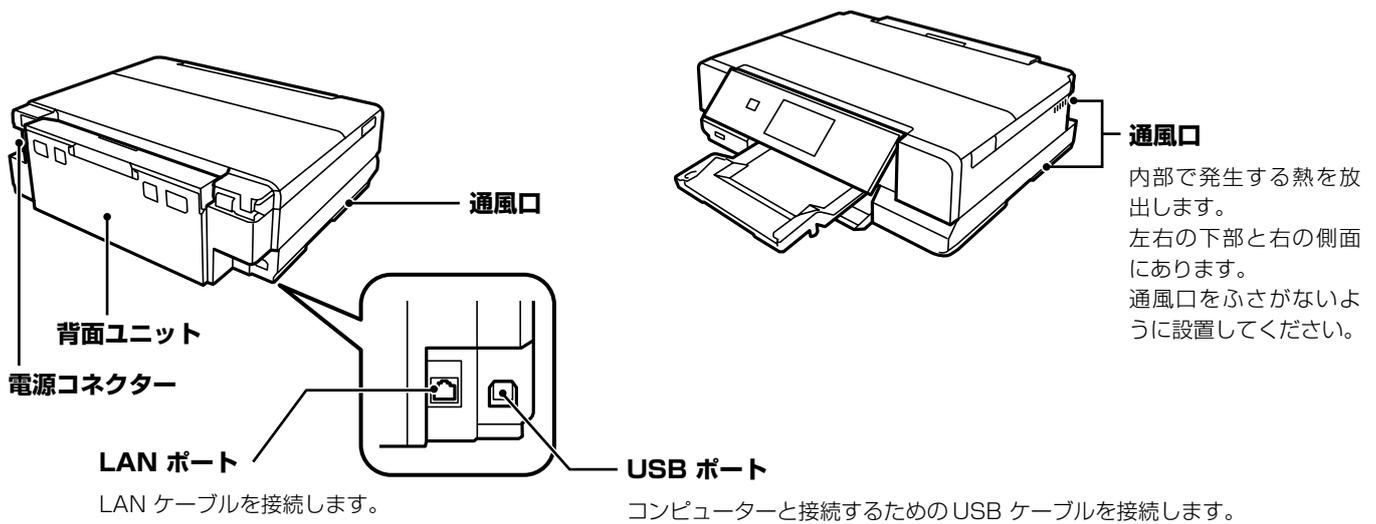
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- Apple、Mac OS、OS X、iPad、iPhone、iPod touch、iTunes は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。AirPrint は Apple Inc. の商標です。

各部の名称

主な操作部を説明します。詳しくは『ユーザーズガイド』-「各部の名称と働き」をご覧ください。

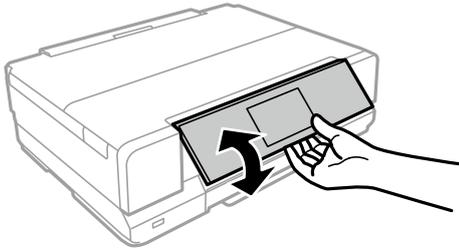
プリンター本体





操作パネル

操作パネルの角度を変えられます。

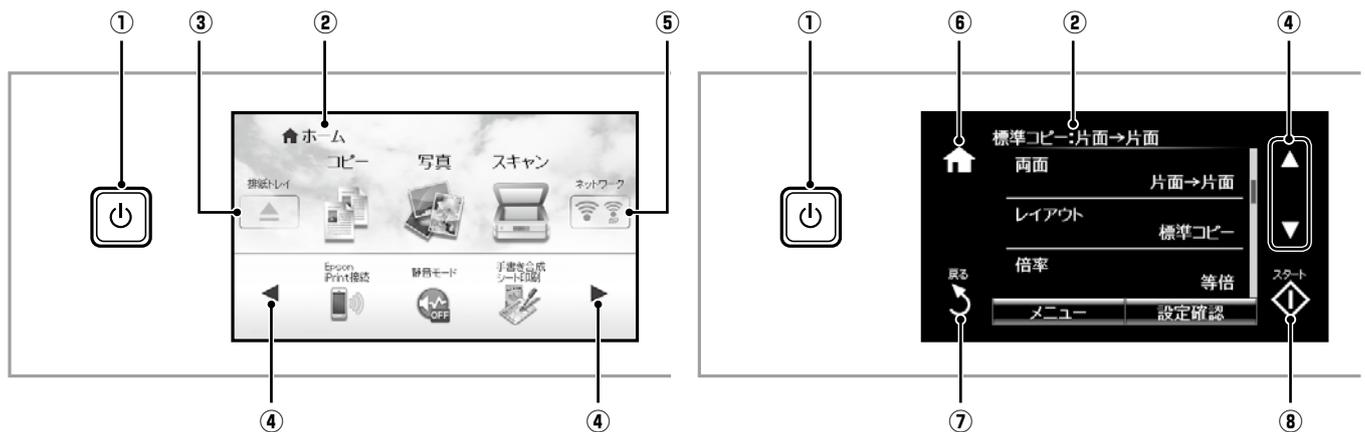


参考

- 電源を入れると自動で開きます。次に電源を入れたときは、電源を切ったときの角度で開きます。
- パネルが閉じた状態で印刷を開始すると、自動でパネルが開き、排紙トレイが出てきます。

操作ボタン

電源ボタン以外は操作できるボタンがプリンターの画面に表示されます。

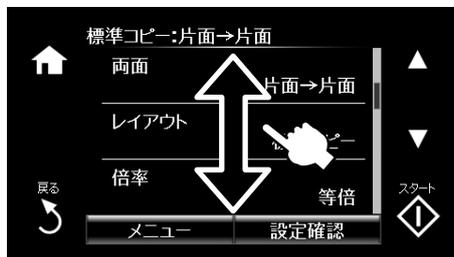


①		電源を入れたり切ったりします。電源ランプの点滅時は電源を切らないでください。
②	画面名称	表示されている画面の名称です。
③		排紙トレイを開閉します。
④		他の機能やメニューが表示されます。

⑤	ネットワーク	ネットワークの接続状態をアイコンで表示します。タッチすると現在の状態を確認できます。
⑥		ホーム画面を表示します。
⑦		前の画面に戻ります。
⑧		印刷やコピーなどを開始します。

画面の使い方

- 画面に表示された項目やメッセージをタッチすると、メニューの選択や設定ができます。
[▲] [▼] [◀] [▶] をタッチするか、以下のフリック操作で画面をスクロールできます。
- 画面の中央を素早く払う（なぞる）
 - 反応しないときは指を少し押し込むようにして素早く払う（なぞる）

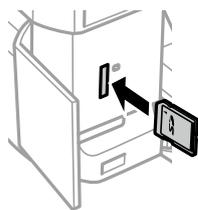


表示されるアイコンの意味は [ヘルプ] で説明しています。ホーム画面で [◀] [▶] を押して [ヘルプ] - [画面に表示されるアイコンの意味] の順に選択します。

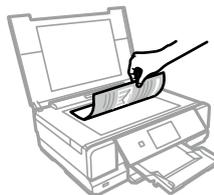
操作に応じた機能の表示

- 以下のいずれかの操作をすると、その操作に応じたメニューが表示されます。
- メモリーカードをセットする
 - 原稿カバーを開けて原稿をセットする

メモリーカードをセット



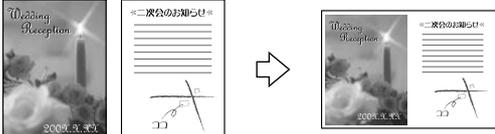
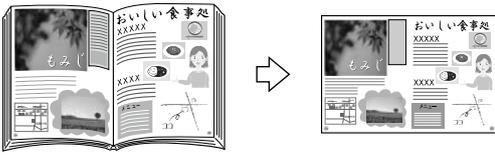
原稿をセット



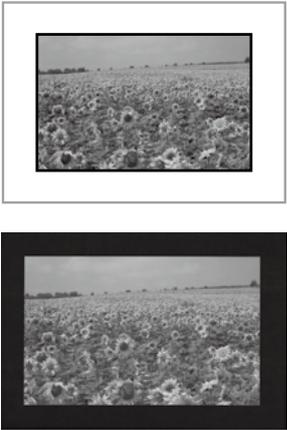
機能選択画面を表示させたくないときは、ホーム画面で [セットアップ] を押し、[便利機能の設定] を押して [操作に応じた機能を表示] を無効にします。

こんなことができます

コピー（スキャンして印刷）

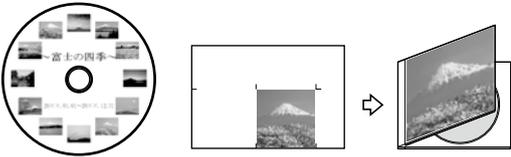
できること	参照マニュアル		
	紙マニュアル	ユーザーズガイド	
操作パネルからコピーする			
文書の コピー	標準コピー（フチあり、等倍） 倍率や濃度の変更、両面設定も可能	本書 22 ページ「コピーの基本手順（標準コピー）」	「コピー」 - 「基本のコピー」
	フチなしコピー	基本手順で [レイアウト] 設定を変更すると、標準コピー以外のコピーができます。	「プリンターの基本情報」 - 「設定項目」 - 「コピーモード」
	A4 原稿を 2 アップ / B5 原稿を 2 アップ 2 枚の原稿（A4 または B5 サイズ）を、1 枚の A4 サイズの用紙に 2 面割り付けでコピー。A4 サイズの原稿のときは、A3 サイズの用紙も選択できます。		
	ミラーコピー（左右反転） アイロンプリントペーパーに印刷するときに使用		
本の コピー	標準コピー（フチあり、等倍） 倍率や濃度の変更も可能	本書 22 ページ「コピーの基本手順（標準コピー）」	「コピー」 - 「基本のコピー」
	Book 両面 本の 2 ページ分を A4 サイズ用紙の表裏にコピー	基本手順で [レイアウト] 設定を変更すると、標準コピー以外のコピーができます。	「プリンターの基本情報」 - 「設定項目」 - 「コピーモード」
	A4-Book を 2 アップ / B5-Book を 2 アップ 本（A4 または B5 サイズ）の見開き 2 ページ分の原稿を、1 枚の A4 サイズの用紙に 2 面割り付けでコピーします。A4 サイズの原稿のときは、A3 サイズの用紙も選択できます。		
			
写真の コピー	写真コピー 複数枚の写真を一度にコピー、退色復元も可能	-	「コピー」 - 「写真をコピーする」
ディスク (CD/DVD) レーベルに コピー	ディスクレーベルにコピー レーベルの他に写真などの四角い原稿も可能	本書 23 ページ「ディスクレーベルにコピーする」	「コピー」 - 「ディスクレーベルにコピーする」
			
スマートデバイスからコピーする			
Epson iPrint でコピー 枚数や倍率などの設定も可能	接続設定方法：『スマートデバイス簡単接続ガイド（シート）』	「印刷」 - 「スマートデバイスから印刷する」 - 「Epson iPrint を使う」	

印刷

できること	参照マニュアル		
	紙マニュアル	ユーザーズガイド	
操作パネルから印刷する			
メモリーカード内の写真を印刷	<p>写真を見ながら選んで印刷 フチなし設定、日付や撮影情報の印刷、色補正やズームアップ印刷も可能</p>	本書 24 ページ「写真印刷の基本手順」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「メモリーカードの写真を選んで印刷する」
	<p>写真をいろいろなレイアウトで印刷 多面割り付けや楕円形状で印刷、証明写真も可能。テーマレイアウトでは、複数の写真を組み合わせてレイアウト枠の中に写真を配置し、テーマに沿った作品風に印刷できます。</p> 	本書 25 ページ「写真をいろいろなレイアウトで印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
	<p>写真を作品に仕上げる 色補正などプロ並みの編集が簡単に実現、こだわりの写真づくりがプリンターだけで可能</p> 	本書 27 ページ「こだわりの写真作品に仕上げる」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「メモリーカードの写真を作品に仕上げる」
	<p>ディスク (CD/DVD) レーベルに印刷 多面割り付けやお試し印刷も可能</p> 	本書 25 ページ「写真をディスクレーベルに印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「メモリーカードの写真をディスクレーベルに印刷する」

こんなことができます

できること		参照マニュアル	
		紙マニュアル	ユーザーズガイド
操作パネルから印刷する (つづき)			
メモリーカード内の写真を印刷 (つづき)	手書き合成シートを使って印刷 写真に手書き文字を合成して印刷 	本書 26 ページ「写真に手書き文字を合成して印刷する」	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「メモリーカードの写真に手書き文字を合成して印刷する」
	オーダーシートを使って印刷する オーダーシート (印刷注文用紙) を印刷し、写真にマークを付けるだけで、簡単に写真プリント	—	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「オーダーシートを使って印刷する」
	全ての写真をインデックス印刷 指定した範囲の写真を一覧で印刷	—	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
	スライドショーを見ながら印刷 スライドショーで確認しながら印刷	—	
	ナチュラルフェイス印刷 人物写真に小顔や美白の補正効果を加えて印刷	—	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
	DPOF 印刷 デジタルカメラで指定した写真を印刷	—	
応用機能で印刷	フォーム印刷 ノート罫線や五線譜、スケジュール表、便箋、メッセージカードと封筒などのフォームを印刷 	—	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「オリジナルの便箋やスケジュール表などを印刷する」、 「オリジナルの封筒を印刷する」
	フォトブック印刷 専用の手づくりフォトブックで、オリジナルのアルバムを作成 	—	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「アルバムを作る」
	塗り絵印刷 写真やイラストなどから塗り絵用の下絵を印刷	—	「印刷」 - 「操作パネルから印刷する」 - 「その他の印刷」
デジタルカメラから印刷する			
写真の印刷	PictBridge で印刷 PictBridge 対応のデジタルカメラから、USB 接続または無線 LAN 接続で直接印刷	—	「印刷」 - 「デジタルカメラから印刷する」
コンピューターから印刷する			
文書の印刷	基本の印刷 プリンタードライバーで印刷設定。封筒への印刷も [用紙種類] と [用紙サイズ] の設定を変更するだけです。	本書 29 ページ「印刷の基本手順」	「印刷」 - 「コンピューターから印刷する」 - 「基本の印刷」
	両面に印刷する 複数ページを 1 ページに印刷する (割り付け) 用紙サイズに合わせて印刷する (フィットページ) 分割して拡大印刷する (ポスター印刷)	プリンタードライバーで印刷設定を変更します。	「印刷」 - 「コンピューターから印刷する」

できること		参照マニュアル	
		紙マニュアル	ユーザーズガイド
コンピューターから印刷する (つづき)			
写真の印刷 E-Photo で印刷 画像補正や写真の割り付け、フレームを付けた印刷が簡単にできます。フレームは、ダウンロードはもちろん、自分で背景や文字を入れてデザインすることも可能。		—	「印刷」 - 「コンピューターから印刷する」 - 「E-Photo で写真を印刷」
ディスクレーベル (CD/DVD) に印刷 Epson Print CD で印刷 ディスクのレーベルやジャケットを印刷。写真や背景、文字を入れてデザインすることも可能。		—	「印刷」 - 「コンピューターから印刷する」 - 「Epson Print CD でディスクレーベルを印刷」
Epson Connect サービスで印刷する			
Epson Connect でどこでもプリント モバイル&クラウドプリントサービスで、メールやインターネットなどのあらゆるコンテンツを「いつでも」「どこへでも」「快適に」プリントできます。 詳しくは < https://www.epsonconnect.com/ >	—	「ソフトウェアとネットワークサービスのご案内」 - 「Epson Connect サービス」	
スマートデバイスから印刷する			
 Epson iPrint で印刷 スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真や文書、Web ページを印刷できます。 プリンターにセットしたメモリーカードの写真データをスマートフォンに読み込んだり、スマートフォンの写真データをメモリーカードに書き込んだりもできます。	Epson Creative Print で印刷 スマートフォンから、ディスクレーベル印刷や手書き合成シート印刷など、いろいろな印刷ができます。	接続設定方法： 『スマートデバイス簡単接続ガイド (シート)』 詳しくは以下の QR コードまたは URL をご覧ください。	「印刷」 - 「スマートデバイスから印刷する」
		< http://ipr.to >	
 3D フレーム Print で印刷 立体的に見える 3D フレームに好きな写真を合成して、手軽に 3D 印刷が楽しめます。専用紙「フォトカード< 3D フレーム>」を使用します。			
携帯電話から印刷する			
赤外線通信で印刷 赤外線送信機能が付いた携帯電話から、高速赤外線通信 (IrSimple™) でアドレス帳やメモ、写真などのデータを印刷できます。	—	「印刷」 - 「スマートデバイスから印刷する」 - 「赤外線通信を使う」	

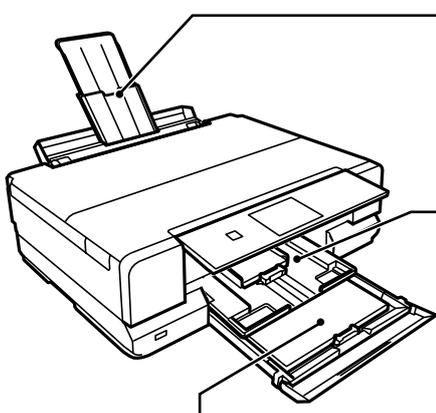
スキャン（原稿をスキャンしてコンピューターやスマートデバイスで利用できます）

できること	参照マニュアル	
	紙マニュアル	ユーザーズガイド
操作パネルからスキャンする		
原稿をスキャンしてメモリーカードに保存	—	「スキャン」 - 「操作パネルからスキャンする」 - 「スキャンした画像をメモリーカードに保存する」
原稿をスキャンしてコンピューターに保存 スキャンした画像を JPEG や PDF 形式でコンピューターに保存したり、電子メールに添付したりできます。	—	「スキャン」 - 「操作パネルからスキャンする」 - 「スキャンした画像をコンピューターに保存する」
原稿をスキャンして送信メールでリモート印刷 Epson Connect を利用し、スキャンした画像をクラウドサービスに保存したり、他のプリンターで印刷したりできます。 詳しくは < https://www.epsonconnect.com/ >	—	「スキャン」 - 「操作パネルからスキャンする」 - 「スキャンした画像をクラウドに保存する」
コンピューターからスキャンする		
基本のスキャン（ホームモード） EPSON Scan でスキャン設定	本書 30 ページ「スキャンの基本手順」	「スキャン」 - 「コンピューターからスキャンする」 - 「基本のスキャン」
原稿を自動判別してスキャン（全自動モード） 画質を調整してスキャン（プロフェッショナルモード）	—	「スキャン」 - 「コンピューターからスキャンする」 - 「その他の便利なスキャン」
ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe で大きな原稿をスキャン A4 サイズより大きな原稿を分割してスキャンし、複数の画像を結合して 1 つの画像データにすることが可能	—	「ソフトウェアとネットワークサービスのご案内」 - 「必要なソフトウェア」
スマートデバイスからスキャンする		
Epson iPrint でスキャン スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスで、スキャンした画像を保存できます。スキャン領域の設定も可能。	接続設定方法： 「スマートデバイス簡単接続ガイド（シート）」	「スキャン」 - 「スマートデバイスからスキャンする」

セット方法

印刷用紙のセット

本製品は3つの給紙装置があります。用紙サイズや印刷用途に合わせて用紙をセットしてください。



手差し給紙（背面）

- A3サイズの内紙や対応している全ての用紙を1枚のみセットできます。
- 写真店でプリントした厚手のハガキや、ルーズリーフなどの穴あき用紙もセットできます（紙厚0.05～0.6mmまで）。
- 印刷を実行してからセットしてください。

上トレイ（用紙トレイ - 上段）

- ハガキやL判、2L判、KGサイズなどの小さいサイズの内紙をセットできます。
- 下トレイにも同じ用紙をセットして、給紙方法を「上→下トレイ」に設定すると、連続給紙ができます。

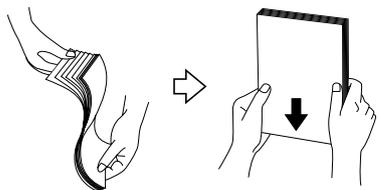
下トレイ（用紙トレイ - 下段）

- 一部の用紙を除いてほとんどの用紙をセットできます。
- よく使うA4サイズの普通紙を常にセットしておくとう便利です。

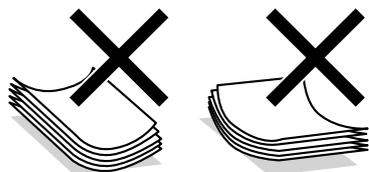
用紙トレイをセットすると用紙設定画面が表示されます。ここでセットした用紙のサイズと種類を設定しておくこと、印刷設定に反映されるので、用紙設定ミスによる失敗印刷が防げます。▶ 14 ページ

用紙取り扱い上の注意

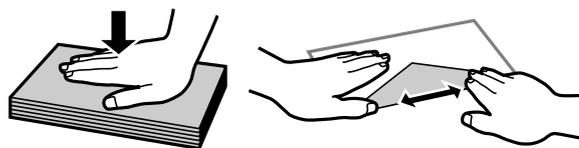
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、硬い、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。
- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップが円弧や三角形の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。
- フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。
- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。



印刷できる用紙とセット枚数、用紙種類

以下は 2014 年 5 月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

■ エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			【用紙種類】 の設定			
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙	操作パネル		スマートデバイス ^{*1}	コンピューター (プリンター ドライバー)
					コピー	写真の印刷		
両面上質普通紙 <再生紙>	A3	×	×	1	普通紙		普通紙	
	A4	×	80 ^{*2}					
写真用紙クリスピー <高光沢> ^{*4}	A3、四切	×	×	1	EPSON クリスピー (四切はコピー非対応)		EPSON 写真用紙クリスピー	
	A4、六切	×	20 ^{*5}					
	L 判、2L 判、 KG サイズ	20 ^{*5}						
写真用紙<光沢>	A3、四切	×	×	1	写真用紙 (四切はコピー非対応)		EPSON 写真用紙	
	A4、六切	×	20 ^{*5}					
	L 判、2L 判、 KG サイズ	20 ^{*5}						
	ハイビジョン サイズ				×	写真用紙		
写真用紙<絹目調>	A3	×	×	1	写真用紙		EPSON 写真用紙	
	A4	×	20 ^{*5}					
	L 判、2L 判	20 ^{*5}						
写真用紙<絹目調> ハガキ	ハガキ	20 ^{*5}	40 ^{*3*5}	1	宛名面：×	宛名面：ハガキ宛名面		
					通信面：写真用紙	通信面：EPSON 写真用紙		
写真用紙ライト <薄手光沢>	A3	×	×	1	写真用紙ライト		EPSON 写真用紙ライト	
	A4	×	20 ^{*5}					
	L 判、2L 判、 KG サイズ	20 ^{*5}						
フォト光沢ハガキ	ハガキ	20 ^{*5}	40 ^{*2*5}	1	宛名面：×	宛名面：ハガキ宛名面		
					通信面：郵便光沢ハガキ			
フォトマット紙	A3	×	×	1	フォトマット紙		EPSON フォトマット紙	
	A4	×	20					
Velvet Fine Art Paper (ベルベット ファイン アートペーパー)	A3、A4	×	×	1	Velvet Fine Art Paper		Velvet Fine Art Paper	
スーパーファイン紙	A3	×	×	1	スーパーファイン紙		EPSON スーパーファイン紙	
	A4	×	80					
スーパーファイン専 用ラベルシート	A4	×	1	1	×		EPSON スーパーファイン紙	
スーパーファイン専 用ハガキ	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：×	宛名面：ハガキ宛名面		
					通信面：スーパーファイン紙	通信面：EPSON スーパーファイン紙		
ミニフォトシール ^{*6}	ハガキ (16 分割)	1	1	1	×	フォトシール	EPSON フォトシール ^{*7}	
フォトシールフリー カット ^{*6}	ハガキ	1	1	1	×	フォトシール	EPSON フォトシール	
アイロンプリント ペーパー	A4	×	1	1	アイロンペーパー		EPSON アイロンプリントペーパー	
両面マット名刺用紙 ^{*8}	A4	×	1	1	×		×	EPSON 両面 マット名刺用紙
手づくりフォトブック	A5 (24 穴)	×	×	1	フォトマット紙 ^{*10}		EPSON フォトマット紙	

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			【用紙種類】の設定			
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙	操作パネル		スマートデバイス ^{*1}	コンピューター (プリンター ドライバー)
					コピー	写真の印刷		
フォトカード < 3D フレーム > ^{*9}	ハガキ	×	×	1	×	×	フォトカード < 3D フレーム >	×

×：非対応

*1: EPSON iPrint 使用時のみ

*2: 手動両面印刷時に片面に印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*3: 手動両面印刷時に片面に印刷済みの用紙をセットするときは 20 枚まで

*4: パッケージに入っているクリーニングシートは使用できません。

*5: 印刷結果がこすれたりムラになったりするときは 1 枚ずつセットしてください。

*6: シール用紙のパッケージに入っている給紙補助シートは、本製品では使用しません。

*7: ハガキサイズ 16 分割シールに対応したアプリケーションソフトが必要。付属のソフトウェア「E-Photo」は対応。

*8: 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト (Windows のみ対応) が必要です。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

<<http://www.epson.jp>>

*9: スマートフォン専用の 3D フレーム印刷用アプリからのみ対応。アプリは App Store (iOS の場合) または Google Play (Android の場合) からダウンロードできます。用紙のセット方法はアプリの画面に従ってください。

*10: 応用機能のフォトブック印刷のみ対応

■ 市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			【用紙種類】の設定			
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙	操作パネル		スマートデバイス ^{*5}	コンピューター (プリンター ドライバー)
					コピー	写真の印刷		
コピー用紙 事務用普通紙 ^{*1}	A4	×	用紙ガイドの 三角 マーク が示す 線まで ^{*2}	1	普通紙		普通紙	
	B5				普通紙	×		
	A5, Letter				×			
	A3	×			普通紙			
	B4, Legal	×			×			
	A6	20			20			
ユーザー 定義サイズ	×	1 ^{*3}						
郵便ハガキ ^{*4}	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：×		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：郵便ハガキ			
郵便ハガキ (インク ジェット紙) ^{*4}	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：×		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：郵便 H ハガキ			
郵便光沢ハガキ (写 真用) ^{*4}	ハガキ	20	40 ^{*2}	1	宛名面：×		宛名面：ハガキ宛名面	
					通信面：郵便光沢ハガキ			
往復ハガキ ^{*4}	往復ハガキ	×	20	1	×		×	郵便ハガキ
長形封筒	長形 3 号、 4 号	×	10	1	×		×	封筒 ^{*6}
洋形封筒	洋形 1 号、 2 号、3 号、 4 号	×	10	1	×		×	封筒 ^{*7}

×：非対応

*1: 穴あき用紙 (一般的なルーズリーフ用紙や A4 サイズの 2 穴紙など) は、手差し給紙にセットしてください。

*2: 手動両面印刷時に片面に印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*3: A4 サイズより長い用紙は、手差し給紙にセットしてください。

*4: 日本郵便株式会社製。慶弔用ハガキや写真店などでプリントした (写真を貼り合わせた) 厚手のハガキは、手差し給紙にセットしてください。

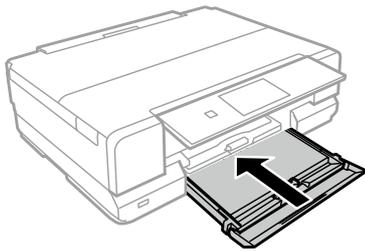
*5: EPSON iPrint 使用時のみ

*6: Windows からの印刷のみ対応

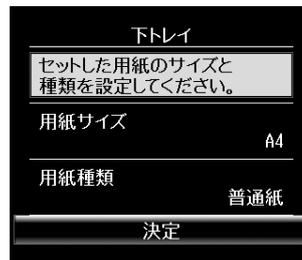
*7: 宛名面のみ対応

用紙の設定をする（用紙トレイ）

電源を入れて用紙トレイに印刷用紙をセットしたら、操作パネルで用紙サイズと用紙種類を設定します。



用紙トレイを差し込む



設定画面が表示される

設定方法

セットした用紙のサイズと種類を設定して、[決定] を押します。

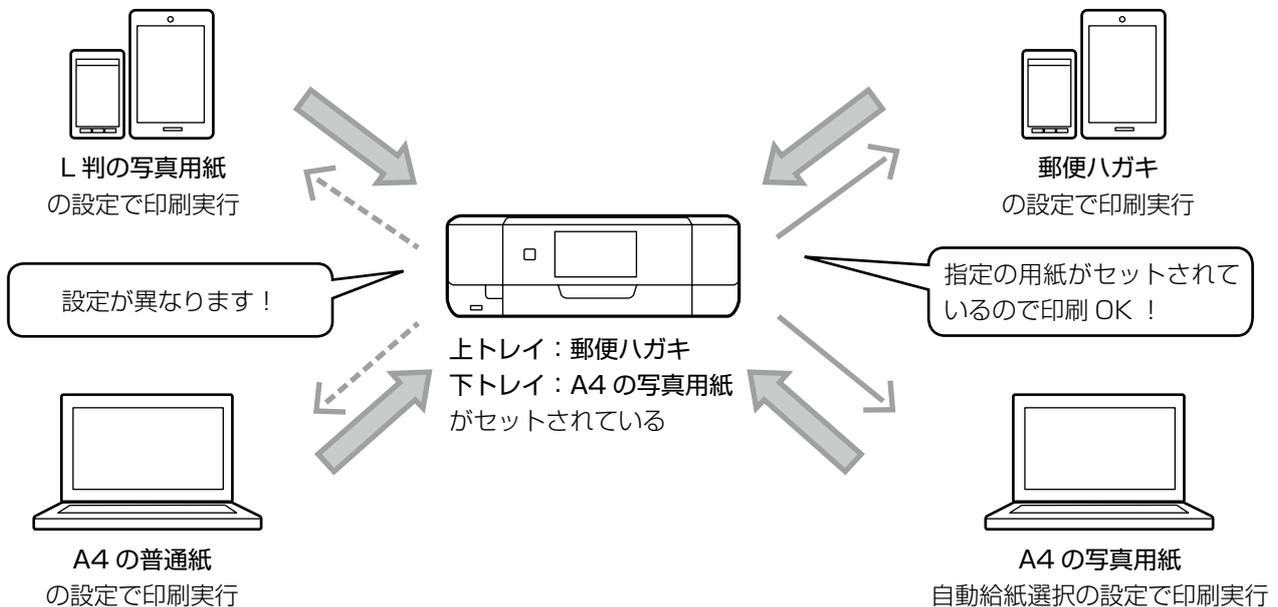
参考

- ホーム画面から [セットアップ] - [プリンター設定] - [用紙の設定] - [サイズ / 種類の設定] の順に選択しても設定できます。
- 手差し給紙は、印刷設定して印刷を実行してから用紙をセットするため、用紙設定画面は表示されません。

■ 用紙の設定をすることで、印刷の失敗を防ぐことができます

本製品には用紙トレイが複数あります。トレイごとにセットした用紙の情報をプリンターに設定しておくことにより、コンピューターやスマートデバイスからの印刷時に給紙方法を [自動給紙選択] のまま変更せずに、トレイを意識することなく正しい用紙に印刷できます。

また、印刷を実行すると、印刷設定と用紙トレイにセットされている用紙（プリンターの用紙設定）を、プリンターが自動でチェックします（便利機能の [印刷前の用紙確認]）。設定が異なっているとメッセージが表示されるので、うっかりミスが防げて用紙の無駄が省けます。



■ 用紙の設定をしな

用紙トレイには決まった用紙しかセットしない、利用するアプリケーションソフトも決まっているなどで、用紙をセットする度に設定する必要がない場合は、ホーム画面から [セットアップ] - [プリンター設定] - [用紙の設定] の順に選択し、[設定画面自動表示] を無効に設定してください。

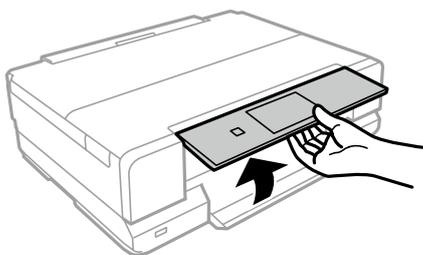
ただし、この設定を無効にすると、iPhone、iPad、iPod touch などから、AirPrint を使った印刷ができなくなります。

下トレイに用紙をセットする

参考

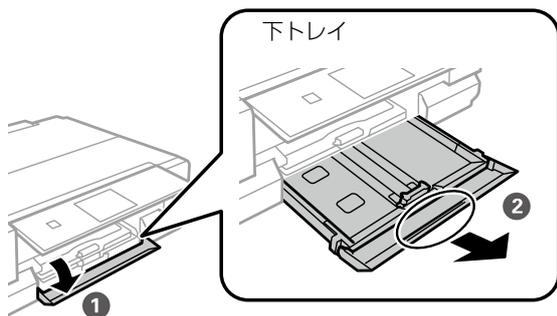
排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もなかったことを確認し、排紙トレイボタンを押すか、手で押し戻します。

1 操作パネルを開きます。

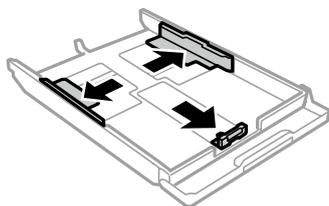


2 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けて、下トレイを引き抜きます。

プリンターの画面に、用紙のセット手順が表示されます。[▼] ボタンまたはフリック操作で確認できます。

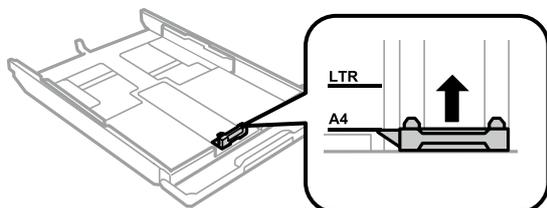


3 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

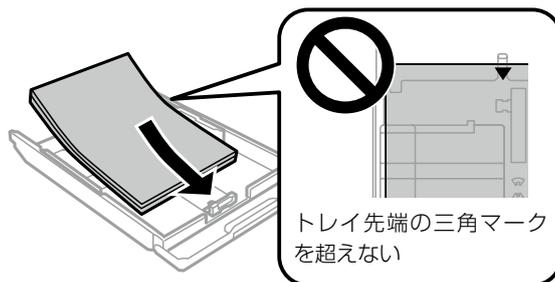


4 手前の用紙ガイドを、セットする用紙のサイズに合わせます。

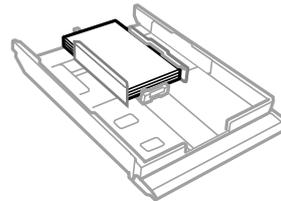
長形封筒のセット時は、この手順は不要です。



5 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

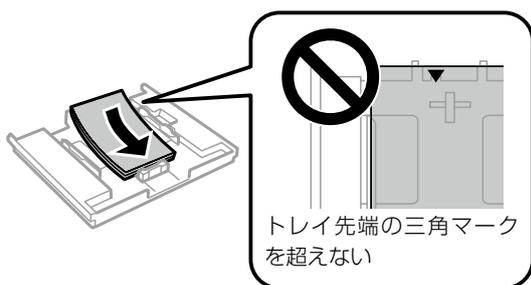


以下の用紙は向きに注意してセットしてください。

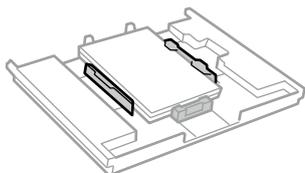


ハガキ	宛名面	通信面
往復ハガキ	印刷方向は[縦]に設定してください	
ミニフォトシール	コーナークット	
長形封筒	宛名面	通信面
	フラップは開いたまま	
	長形封筒は、トレイ先端の三角マークに合わせてセットしてから、左右と手前の用紙ガイドを合わせます。	
洋形封筒	宛名面	宛名面(縦書き)
	フラップは閉じる	

5 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

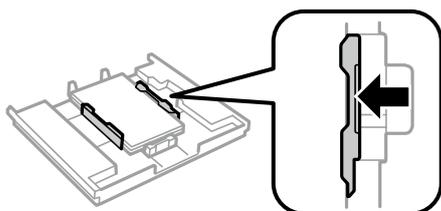


以下の用紙は向きに注意してセットしてください。



ハガキ	宛名面	通信面
ミニフォトシール	<p>コーナーカット</p>	

6 左右の用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。

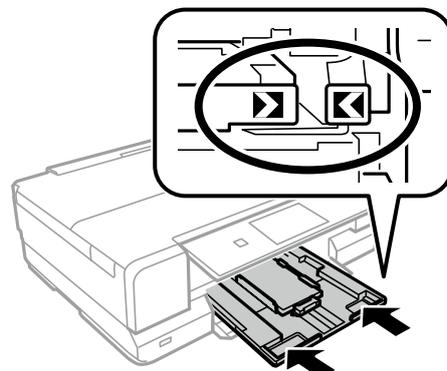


！重要

セット可能枚数を超えてセットしないでください。また、用紙ガイドの三角マークが示す線を越えないでください。

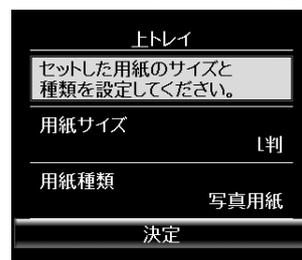
7 上トレイを差し込みます。プリンター側とトレイ側のマークを合わせてください。

プリンターの画面に、現在の用紙サイズと用紙種類の設定が表示されます。



8 操作パネルで、セットした用紙のサイズと種類を設定して、[決定] を押します。

☞ 「用紙の設定をする（用紙トレイ）」 14 ページ



参考

印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。排紙トレイボタンを押すことでも出せます。

手差し給紙に用紙をセットする

！重要

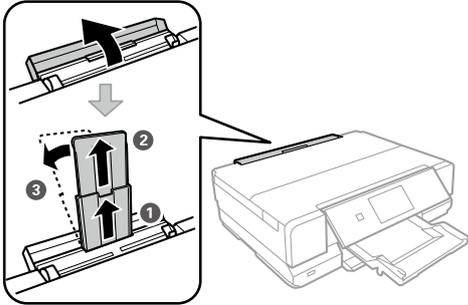
印刷データを送信してから用紙をセットしてください。送信前にセットすると、エラーになって白紙で排出されます。

1 コンピューターまたは操作パネルで、給紙方法を手差し給紙に設定して、印刷データを送信します。

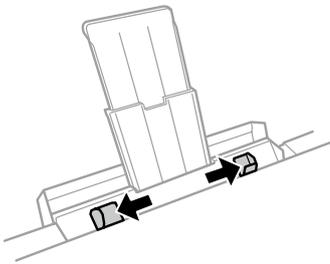
- コンピューターから印刷する場合：
プリンタードライバーの [印刷] をクリックする
- 操作パネルから印刷する場合：
スタートボタンを押す

2 プリンターの画面に準備中のメッセージが表示され、続いて用紙セットの案内が表示されたら、以下の手順に従って用紙をセットします。

3 手差し給紙カバーを開け、用紙サポートを引き出して後ろに倒します。

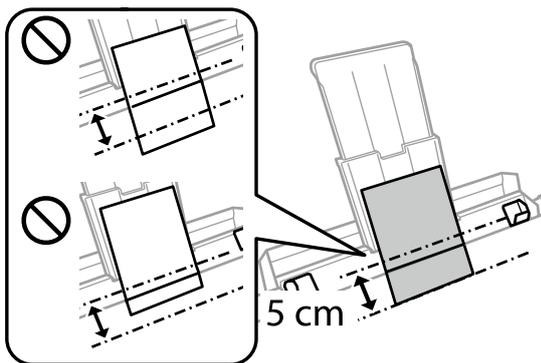


4 用紙ガイドを広げます。

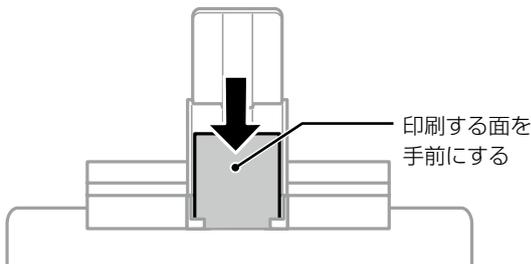


5 印刷する面を手前にして、用紙の先端を約5cm差し込みます。

正しくセットされると「ピッ」と音がします（[セットアップ]モードの[プリンター設定] - [音の設定] - [操作音]を無効に設定していると、音はしません）。定形紙は用紙サポートのサイズ表示に合わせてセットしてください。

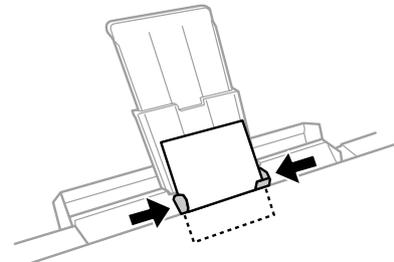


以下の用紙は向きに注意してセットしてください。



ハガキ	
バラエティー用紙	ミニフォトシール フォトカード < 3D フレーム >
長形封筒	
洋形封筒	洋形横書き 洋形縦書き
穴あき用紙	 <ul style="list-style-type: none"> 印刷データが穴位置にかからないように調整してください。 専用紙の手づくりフォトブックのセット方法は、操作パネルの画面に従ってください。

6 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



7 操作パネルのスタートボタンを押します。

参考

印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。排紙トレイボタンを押すことでも出せます。

印刷用ディスク (CD/DVD) のセット

「レーベル面印刷可能」や「インクジェットプリンター対応」などと表記されている、12cm サイズのディスクに印刷できます。コンピュータからの印刷には、付属の「Print CD (プリントシーディー)」を使うと便利です。

ディスクをセットする

！重要

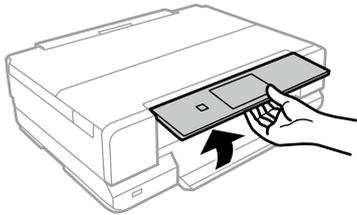
ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディスクトレイが排出されます。

1 コンピューターから印刷データを送信するか、操作パネルでディスク印刷のメニューを選択して画面の指示に従います。

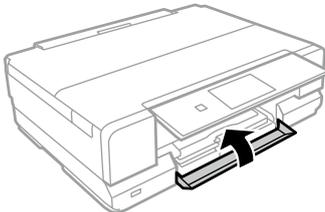
2 プリンターの画面に準備中のメッセージが表示され、続いてディスクセットの手順が表示されたら、以下の手順に従ってディスクをセットします。

排紙トレイが出ているときは、排紙トレイボタンを押すか、手で押して完全に収納してください。

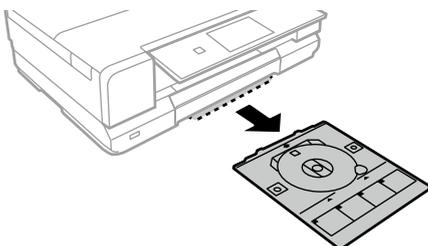
3 操作パネルを開きます。



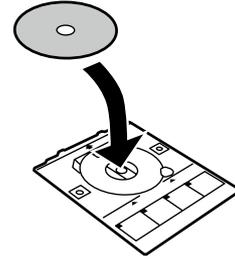
4 前面カバーを閉めます。



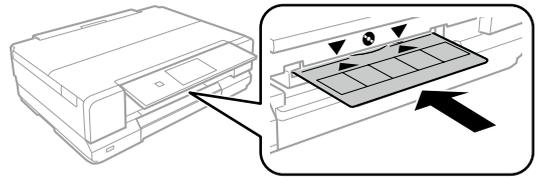
5 プリンターの底面に収納されているディスクトレイを取り出します。



6 印刷する面を上にして、ディスクトレイにディスクを載せます。ディスクの中央付近を押さえてセットしてください。



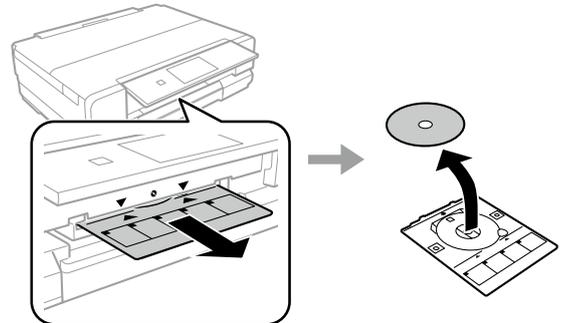
7 ディスクトレイをプリンターに挿入します。プリンター側とトレイ側の三角マークを合わせてください。



8 操作パネルの [準備終了] を選択して、[確認] を押します。

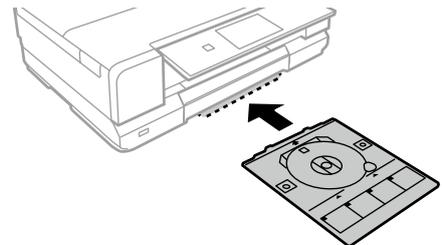
ディスクを取り出す

1 印刷終了後にディスクトレイが自動で排出されたら引き抜いて、ディスクを取り出します。



2 [確認] を押します。

3 ディスクトレイをプリンターの底面に収納します。

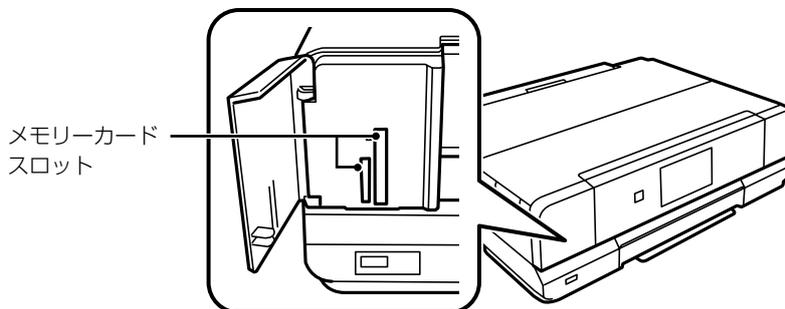


！重要

ディスクトレイをプリンターにセットした状態で、電源の「入」「切」や、プリントヘッドのクリーニングなどをすると、プリントヘッドとトレイ先端が接触して故障するおそれがあります。

メモリーカードのセット

対応メモリーカードは2014年5月現在の情報です。サポートする最大容量は『ユーザーズガイド』-「対応メモリーカードの仕様」を確認してください。最新情報はエプソンのホームページでご確認ください。
 < <http://www.epson.jp> >



1 メモリーカードをプリンターにセットします。

データの読み込みが開始されてランプが点滅します。読み込みが終了するとランプは点灯状態になります。メモリーカードは奥まで完全には入りきりません。また、カバーは開けたまま使用します。

左側のスロット		右側のスロット	
	メモリスティック Duo メモリスティック PRO Duo メモリスティック PRO HG Duo マジックゲートメモリスティック Duo		コンパクトフラッシュ
	メモリスティック マイクロ*		マイクロドライブ
	miniSD カード* miniSDHC カード* microSD カード* microSDHC カード* microSDXC カード*		
	SD メモリーカード SDHC メモリーカード SDXC メモリーカード		

*: アダプター無しでセットできるメモリーカードと同じサイズのアダプターを装着してください。装着せずにセットすると、カードが取り出せなくなるおそれがあります。

2 印刷などが終わったら、ランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを取り出します。

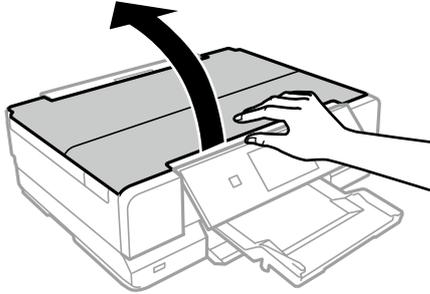
！重要

ランプ点滅時（通信中）にメモリーカードを取り出すと、保存されているデータが壊れることがあります。

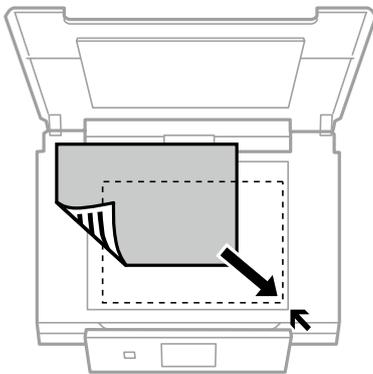
原稿のセット

原稿台（ガラス面）には A4 サイズまでの原稿をセットできます。ディスクや本などの厚い原稿もセットできます。

1 原稿カバーを開けます。

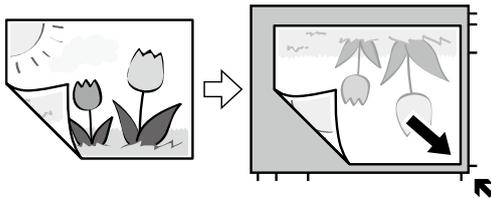


2 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置きます。



■ 文書などの原稿

原稿台の端から 1.5mm 離して置きます。

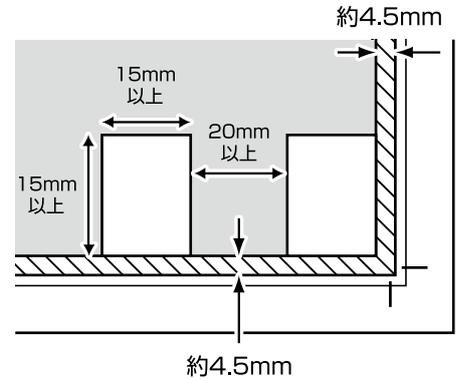


参考

本などの浮いてしまうような原稿や、ガラス面より大きい原稿は、二つ折れの原稿カバーでしっかり固定できます。

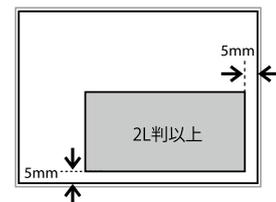
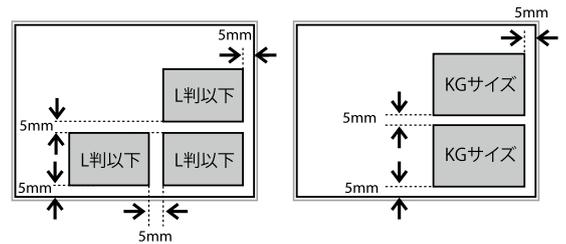
■ EPSON Scan の [全自動モード] またはサムネイルプレビューでのスキャン時

原稿台の端から 4.5mm 離して置きます。複数の写真を並べるときは、写真と写真の間を 20mm 以上離します。対応する最小サイズは 15 × 15mm です。



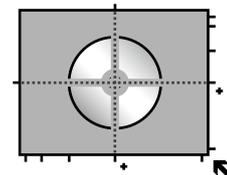
■ 写真コピー時

原稿台の端から 5mm 離して置きます。最大 3 枚の写真を同時にコピーできます。写真と写真の間も 5mm 離してください。サイズが異なる写真も同時に置けます。対応する最小サイズは 30 × 40mm です。



■ ディスクコピー時

ディスクを原稿台の中央に置きます。多少位置がずれても自動で調整されます。



3 原稿カバーをゆっくり閉めます。

本などの厚い原稿をセットしているときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

4 コピーやスキャンが終わったら、原稿を取り出します。

原稿を長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

コピー

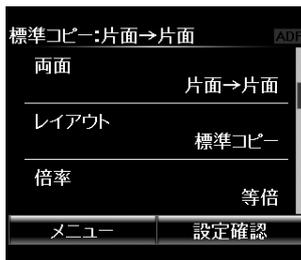
コピーの基本手順（標準コピー）

用紙トレイから給紙する場合

- 1 用紙トレイに印刷用紙をセットします。
セット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
- 2 原稿台に原稿をセットします。
- 3 操作パネルで【コピー】を選択します。
- 4 [-] [+] でコピー枚数を設定し、カラーコピーかモノクロコピーかを選択します。



- 5 [▼] ボタンまたはフリック操作で、その他の設定項目を表示させて、上から順に設定します。



設定を変更するには、設定項目を選択して、設定値を選択します。

- 両面：例えば、2枚の原稿を1枚の用紙の両面にコピーするときは【片面→両面】に設定します。
- レイアウト：両面の設定によって選べるレイアウトが異なります。
- 倍率：例えば、A4の原稿をB5の用紙に縮小コピーするときは、倍率を【オートフィット】または【A4→B5】に設定して、用紙サイズを【B5】に設定します。

- 6 【設定確認】を押して、スタートボタンを押します。

参考

【メニュー】を押すと、応用機能の【写真コピー】と【ディスクレーベルにコピー】ができます。

以上で終了です。

手差し給紙から給紙する場合

用紙は、コピーを開始してから、画面の案内に従って1枚ずつセットします。

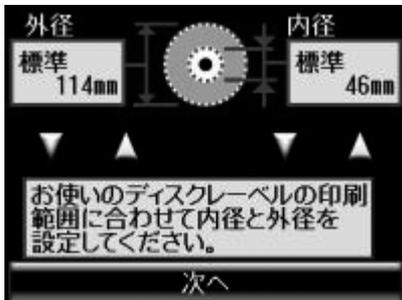
- 1 原稿台に原稿をセットします。
- 2 操作パネルで【コピー】を選択します。
- 3 コピーの設定をします。
 - 用紙サイズ： セットする用紙のサイズ
 - 用紙種類： セットする用紙の種類
 - 給紙方法： 【手差し給紙】
- 4 【設定確認】を押して、スタートボタンを押します。
画面に準備中のメッセージが表示されます。
- 5 画面に用紙セットの案内が表示されたら、手差し給紙に用紙をセットします。
【セット方法】を押すと、セット手順が確認できます。
- 6 スタートボタンを押します。

以上で終了です。

ディスクレーベルにコピーする

ディスクレーベルの他に写真などの四角い原稿も、ディスクレーベルにコピーできます。

- 1 ホーム画面で【コピー】を選択します。
- 2 【メニュー】を押して【ディスクレーベルにコピー】を選択します。
- 3 画面を参照して原稿をセットし、【次へ】を押します。
- 4 外径と内径の印刷領域を設定して【次へ】を押します。



外径は 114 ~ 120mm まで、内径は 18 ~ 46mm まで 1mm 刻みで調整できます。

- 5 【ディスクレーベルに印刷する】を選択します。
試し印刷するときは、用紙トレイに A4 サイズの普通紙をセットしてください。ディスクレーベルに印刷する前にイメージを確認できます。
- 6 準備中の画面に続いてディスクセットの手順が表示されたら、ディスクをセットします。
操作パネルの[▼]ボタンまたはフリック操作で、セット手順が確認できます。排紙トレイが出ているときは、排紙トレイボタンを押して収納してください。
- 7 ディスクをセットしたら、【準備終了】を押して【確認】を押します。
- 8 コピー設定をして、スタートボタンを押します。
印刷が終了するとディスクトレイが排出されます。
- 9 ディスクトレイを引き抜いて、ディスクを取り出します。【確認】を押します。
ディスクトレイはプリンターの底面に収納しておいてください。

以上で終了です。

メモリーカードから写真を印刷

写真印刷の基本手順

用紙トレイから給紙する場合

- 1 用紙トレイに印刷用紙をセットします。
セット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
- 2 メモリーカードをセットします。
- 3 操作パネルで [写真] - [写真の印刷] を選択します。
- 4 写真選択 (一覧表示) 画面で任意の写真を選択します。



写真データがたくさんあるときは、[メニュー] を押して [写真絞り込み] などデータを選択しやすくなります。

参考

[メニュー] を押すと、応用機能の [いろいろなレイアウトの印刷] や [ディスクレーベルに印刷] などができます。

- 5 [◀] [▶] またはフリック操作で、印刷する写真を表示させ、[-] [+] で印刷枚数を設定して写真を選択します。複数の写真を選択するときは、この手順を繰り返します。



[メニュー] を押すと、写真の色補正やズーム印刷ができます。

- 6 [設定変更・確認] を押して、印刷の設定をします。
フチなし設定、日付や撮影情報を入れて印刷する設定ができます。
- 7 [設定確認] を押して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

手差し給紙から給紙する場合

用紙は、印刷を開始してから、画面の案内に従って1枚ずつセットします。

- 1 メモリーカードをセットします。
- 2 操作パネルで [写真] - [写真の印刷] を選択します。
- 3 写真選択 (一覧表示) 画面で任意の写真を選択します。
- 4 印刷する写真を表示させ、[-] [+] で印刷枚数を設定して写真を選択します。
- 5 [設定変更・確認] を押して、印刷の設定をします。
 - 用紙サイズ： セットする用紙のサイズ
 - 用紙種類： セットする用紙の種類
 - 給紙方法： [手差し給紙]
- 6 [設定確認] を押して、スタートボタンを押します。
画面に準備中のメッセージが表示されます。
- 7 画面に用紙セットの案内が表示されたら、手差し給紙に用紙をセットします。
[セット方法] を押すと、セット手順が確認できます。
- 8 スタートボタンを押します。

以上で終了です。

写真をいろいろなレイアウトで印刷する

1枚の用紙に複数枚の写真を面付けするレイアウト、ミニフォトシール（フォトシール16面）や証明写真用のレイアウトなど、いろいろなレイアウトで印刷できます。

1

印刷用紙をセットします。

手差し給紙から給紙するときは、給紙装置で手差し給紙を選択し、スタートボタンを押してから用紙をセットしてください。

2

メモリーカードをセットして、操作パネルで【写真】 - 【写真の印刷】 を選択します。

3

写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】 を押します。



4

【いろいろなレイアウトの印刷】 を選択して、レイアウトを選択します。



- *1：各写真の下にコマ番号や日付が印刷されます。
- *2：メモリーカードにP.I.F.フレームが保存されているときに表示されます。

この後は、画面の案内に従って操作してください。

写真をディスクレーベルに印刷する

写真を選んでディスクレーベル面に直接印刷できます。複数枚の写真レイアウトすることもできます。

1

メモリーカードをセットします。

2

機能選択画面で【ディスクレーベルに印刷】 を選択します。

メニューが表示されないときは、ホーム画面で【写真】 - 【写真の印刷】 を選択し、写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】 を押してください。

3

レイアウトを選択します。

【レーベル1面】 【レーベル4面】 【レーベルパラエティー】 が選べます。

4

画面を確認して【次へ】 を押します。【レーベル4面】 では、写真を自動で配置するか自分で配置するかを選択します。

5

写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。

6

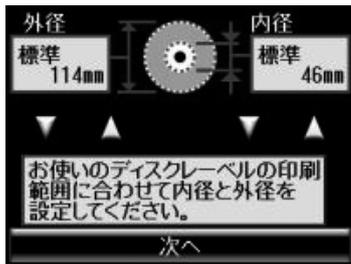
印刷する写真と枚数を設定して【次へ】 を押します。【レーベル4面】 で配置する位置を指定するときは、【◀】 【▶】 で印刷する写真を表示させて、【この写真を配置】 を押します。空白にしたいときは【空白を配置】 を押します。最後に【配置終了】 を押します。



【メニュー】 を押すと、写真の色補正やズーム印刷ができます。

メモリーカードから写真を印刷

- 7 外径と内径の印刷領域を設定して【次へ】を押します。



外径は 114 ~ 120mm まで、内径は 18 ~ 46mm まで 1mm 刻みで調整できます。

- 8 【ディスクレーベルに印刷する】を選択します。試し印刷するときは、用紙トレイに A4 サイズの普通紙をセットしてください。ディスクレーベルに印刷する前にイメージを確認できます。

- 9 準備中の画面に続いてディスクセットの手順が表示されたら、ディスクをセットします。操作パネルの[▼]ボタンまたはフリック操作で、セット手順が確認できます。排紙トレイが出ているときは、排紙トレイボタンを押して収納してください。

- 10 ディスクをセットしたら、【準備終了】を押して【確認】を押します。

- 11 印刷濃度などの設定をして、スタートボタンを押します。印刷が終了するとディスクトレイが排出されます。

- 12 ディスクトレイを引き抜いて、ディスクを取り出します。【確認】を押します。ディスクトレイはプリンターの底面に収納しておいてください。

以上で終了です。

写真に手書き文字を合成して印刷する

メモリーカード内の写真を選択して手書き合成シートを印刷し、文字やイラストを記入してスキャンすると、その文字やイラストが入った写真が印刷できます。



- 1 メモリーカードをセットします。
- 2 操作パネルで【手書き合成シート印刷】 - 【手書き合成シートを印刷する】の順に選択します。
- 3 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。
- 4 [◀] [▶] またはフリック操作で、印刷する写真を選択して、【次へ】を押します。

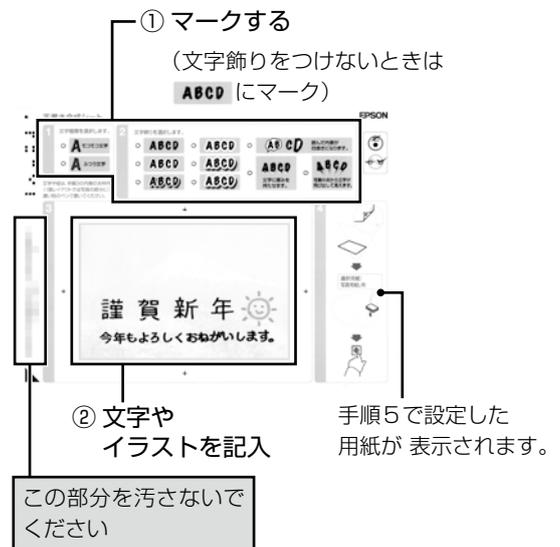
- 5 合成写真を印刷するときの用紙サイズやレイアウトなどの印刷設定をして、【次へ】を押します。

- 6 手書き合成シート（テンプレート）を印刷するために、下トレイに A4 サイズの普通紙をセットします。

- 7 スタートボタンを押します。手書き合成シートが印刷されます。

- 8 手書き合成シートの説明に従って、手書き合成シートに文字やイラストを手書きします。

- ① HB などの濃い鉛筆で、【文字種類】と【文字飾り】にマークします。
- ② ペンなどで文字やイラストを書き込みます。薄い色や蛍光ペンなどは不向きです。



- 9 手順5で設定した用紙を上トレイにセットします。

排紙トレイが出ているときは、排紙トレイボタンを押して収納してください。

- 10 操作パネルで【手書き合成シートを使ってプリントする】を選択します。

- 11 画面を参照して手書き合成シートを原稿台にセットし、【次へ】を押します。

- 12 印刷枚数を設定して、スタートボタンを押します。

以上で終了です。

こだわりの写真作品に仕上げる

こだわりの写真作品づくり「①写真を選ぶ ②色を編集して保存する ③仕上げて印刷する」がプリンターだけで簡単にできます。

①作品にする写真を選ぶ

撮影情報付き印刷では、撮影日時やシャッタースピードなどのExif情報と共に写真を一覧印刷できるので、撮影時の情報を確認しながらベストショットが選べます。

- 1 プリンターにメモリーカードをセットします。
- 2 操作パネルで【写真】 - 【写真の印刷】の順に選択します。
- 3 写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】を押して、【撮影情報付き印刷】を選択します。
- 4 6面や20面などのレイアウトを選択します。多面レイアウトはA4またはA3サイズの内紙に印刷できます。
- 5 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択し、写真の1面表示画面で【この写真を選択/解除】を押して（チェックを入れて）印刷する写真を選択します。多面レイアウトは【◀】【▶】で写真を選択し、【この写真を選択/解除】を押して、必要枚数分の写真を選択します。

参考

- 全ての写真を一括で選択したいときは、写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】 - 【写真の選択方法】 - 【全ての写真を選択】の順に押します。
- 写真データがたくさんあるときは、写真選択（一覧表示）画面で【メニュー】 - 【写真絞り込み】の順に押してデータを絞り込むと選択しやすくなります。

- 6 印刷設定をして【設定確認】を押します。手差し給紙から給紙するときは、給紙方法で【手差し給紙】を選択してください。
- 7 プリンターに印刷用紙をセットします。
 - 用紙トレイのセット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
 - 手差し給紙から給紙するときは、スタートボタンを押してから用紙をセットしてください。
- 8 スタートボタンを押します。

- 9 印刷された撮影情報付きの写真を確認して、作品にする写真を決めます。



以上で終了です。

②写真の色を編集して保存する

画面では確認しにくい色補正の効果を、A4またはA3サイズの内紙に一覧で印刷して確認できます。好みの色調に編集した画像データは保存もできます。



- 1 プリンターにメモリーカードをセットします。
- 2 操作パネルで【写真】 - 【写真の編集】の順に選択します。
- 3 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。
- 4 作品にする写真を表示して【次へ】を押します。



撮影情報付きで印刷された写真にはファイル名が印刷されています。画面に表示されたファイル名を確認し、一致したファイル名の写真を選択してください。

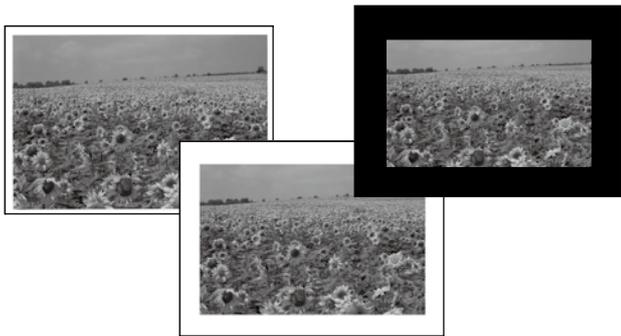
- 5 明るさ、コントラスト、鮮やかさ、色調補正などを設定します。
- 6 【一覧印刷】を押し、メッセージを確認して【次へ】を押します。

- 7 印刷設定をして【設定確認】を押します。
手差し給紙から給紙するときは、給紙方法で【手差し給紙】を選択してください。
- 8 プリンターに印刷用紙をセットします。
 - 用紙トレイのセット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
 - 手差し給紙から給紙するときは、スタートボタンを押してから用紙をセットしてください。
- 9 スタートボタンを押します。
- 10 印刷された色編集一覧を確認して、好みの色調に設定し直します。
- 11 【設定確認】を押して、【色確認印刷】または【写真を保存】を押します。
 - 色確認印刷： 編集した写真が設定情報と共に印刷されます。設定を変更したいときは【再編集する】を押します。
 - 写真を保存： 編集した画像データが、編集前の元データとは別名でメモリーカードに保存されます。後で印刷するときは【編集済み画像】でデータを絞り込むと、写真がすぐに見つけられます。

以上で終了です。

③フチを付けて作品に仕上げる

フチの設定をして印刷すると、見栄えの良い作品に仕上がられます。



参考

A4 サイズより大きい用紙に印刷するときは、印刷途中でのインクカートリッジ交換を避けるため、大容量の純正インクカートリッジの使用をお勧めします。印刷途中でインクカートリッジを交換した場合は、最初から印刷し直してください。

- 1 プリンターにメモリーカードをセットします。

- 2 操作パネルで【写真】 - 【写真の印刷】の順に選択します。
- 3 写真選択（一覧表示）画面で任意の写真を選択します。

②で写真を編集して保存したときは、【メニュー】 - 【写真絞り込み】 - 【編集済み画像】の順に押してください。編集した画像のみが表示されるため、作品にする写真が選択しやすくなります。
- 4 作品にする写真を表示し、[-] [+] で印刷枚数を設定します。
- 5 【設定変更・確認】を押して、印刷の設定をします。
 - 給紙方法：手差し給紙から給紙するときは【手差し給紙】を選択します。
 - フチ：白または黒のフチが選べます。黒いフチは写真の印象を引き締められます。写真の周りに枠を付けると、写真とフチの境界が強調されます。
 - フチの太さ：選択したフチの太さ（幅）を設定します。枠線の太さは変更できません。

参考

画像の全てを印刷したいときは、【トリミング】を【しない】に設定してください。【する】に設定すると、画像データと印刷領域の縦横比が異なる場合、印刷領域からはみ出る部分が切り取られます。

- 6 プリンターに印刷用紙をセットします。
 - 用紙トレイのセット後に表示される画面で用紙の設定をすると、印刷設定に反映されます。
 - 手差し給紙から給紙するときは、スタートボタンを押してから用紙をセットしてください。
- 7 スタートボタンを押します。

以上で終了です。

コンピューターから印刷、スキャン

印刷の基本手順

アプリケーションソフトからプリンタードライバーの画面を表示させて、印刷設定をします。写真印刷には付属の「E-Photo (イーフォト)」を、ディスクレーベル (CD/DVD) 印刷には付属の「Epson Print CD (エプソン プリント シーディー)」を使うと便利です。

参考

アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

Windows の場合

- 1 **プリンターに印刷用紙をセットします。**
 - 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
 - 手差し給紙から給紙するときは、先にプリンタードライバーの給紙方法で「手差し給紙」を選択し、印刷を実行してから、プリンターの画面の案内に従って用紙をセットしてください。
- 2 **印刷するファイルを開いて、[ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。**
- 3 **プリンターを選択し、[プロパティ] (または [詳細設定] など) をクリックします。**

プリンタードライバー (印刷設定) の画面が表示されます。



- 4 **[基本設定] タブと [ページ設定] タブの各項目を設定します。**
 - 項目上で右クリックして [ヘルプ] をクリックすると、設定項目の説明が表示されます。
 - 手差し給紙から給紙するときは、給紙方法を「手差し給紙」に設定します。
- 5 **[OK] をクリックして画面を閉じます。**
- 6 **[印刷] をクリックします。**

手差し給紙の場合は、プリンターの画面に準備中のメッセージが表示されます。続いて用紙セットの案内が表示されたら、手差し給紙に用紙をセットします。プリンターのスタートボタンを押すと、印刷が開始されます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

- 1 **プリンターに印刷用紙をセットします。**
 - 用紙トレイにセットしたときは、操作パネルで用紙の設定をしてください。
 - 手差し給紙から給紙するときは、先にプリンタードライバーの給紙方法で「手差し給紙」を選択し、印刷を実行してから、プリンターの画面の案内に従って用紙をセットしてください。
- 2 **印刷するファイルを開いて、[ファイル] メニューの [プリント] (または [印刷] など) を選択します。**

プリンタードライバー (印刷設定) の画面が表示されます。[詳細を表示] (または [▼]) をクリックすると、詳細設定画面が表示されます。



3 各項目を設定します。

4 ポップアップメニューの【印刷設定】を選択して、各項目を設定します。

手差し給紙から給紙するときは、給紙方法を【手差し給紙】に設定します。



5 【プリント】をクリックします。

手差し給紙の場合は、プリンターの画面に準備中のメッセージが表示されます。続いて用紙セットの案内が表示されたら、手差し給紙に用紙をセットします。プリンターのスタートボタンを押すと、印刷が開始されます。

以上で終了です。

スキャンの基本手順

スキャナードライバー「EPSON Scan (エプソン スキャン)」でスキャンします。EPSON Scan の【ホームモード】を例にして、スキャンの基本手順を説明します。他のモードでも操作の流れは同様です。

1 原稿台に原稿をセットします。

2 EPSON Scan を起動します。

- Windows の場合、デスクトップ上の [EPSON Scan] アイコンをダブルクリックします。
- Mac OS X の場合、[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan] の順に選択します。

3 【モード】リストから【ホームモード】を選択します。



4 各項目を設定して、【プレビュー】をクリックします。

スキャンイメージが表示されます。

5 必要に応じて画質や明るさを調整し、【スキャン】をクリックします。

6 【保存ファイルの設定】画面で保存ファイルの設定をして、【OK】をクリックします。

以上で終了です。

参考

付属の ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe (アークソフト スキャンアンドスティッチ デラックス) を使えば、A4 サイズより大きな原稿を分割してスキャンし、複数の画像を結合して 1 つの画像データにできます。
 起動手方法は、電子マニュアル『ユーザーズガイド』の「ソフトウェアとネットワークサービスのご案内」をご覧ください。

使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

年賀状の印刷

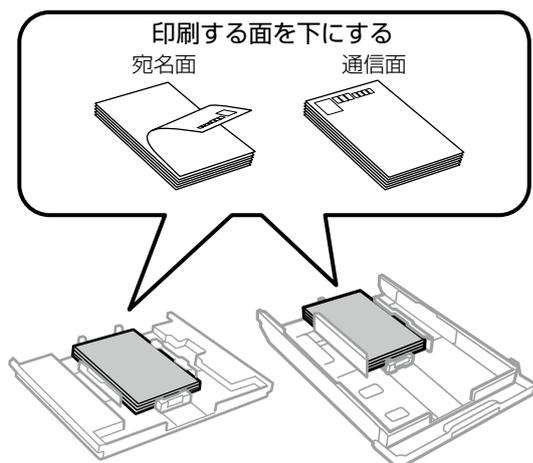
コンピューターが苦手でもプリンターの機能を使うだけでオリジナルの年賀状が簡単に楽しく作成できます。また、エプソンのホームページにはもっと楽しく印刷できる素材がたくさん用意されています。

<<http://www.epson.jp/>>

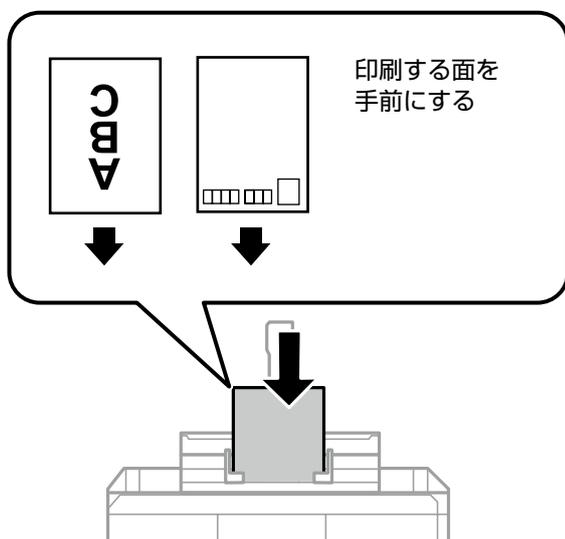
ハガキ印刷のポイント

- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- 宛名（住所録）を印刷するときは、市販のアプリケーションソフトなどをご利用ください。
- ハガキをセットするときは、宛名面と通信面、郵便番号枠の向きに注意してください。

<用紙トレイ>



<手差し給紙>



- 慶弔用ハガキや写真店などでプリントした（写真を貼り合わせた）ハガキなど、厚手のハガキは用紙トレイにはセットできません。手差し給紙にセットしてください。
- 手差し給紙から給紙するときは、印刷設定で給紙方法を〔手差し給紙〕に設定し、印刷を実行してからハガキを1枚だけセットしてください。
- 大量に印刷したいときは、上トレイと下トレイの両方にハガキをセットして、給紙方法を〔上→下トレイ〕に設定してください。上トレイから給紙し、用紙がなくなると下トレイから給紙して、連続で印刷できます。
- 用紙設定では、用紙サイズを〔ハガキ〕、用紙種類を宛名面は〔ハガキ宛名面〕、通信面はハガキの種類に合わせて設定してください。

手作りしたハガキをコピーする

ハガキに手書きしたりお好みの素材を貼り付けたりしてオリジナルを作り、それをコピーするだけで、手作り感のある年賀状が何枚も作れます。

☞「コピーの基本手順（標準コピー）」22ページ



！重要

- 素材によっては、原稿と同じ色味でコピーできないことがあります。ハガキにコピーする前に普通紙（コピー用紙）などに試し印刷を行うことをお勧めします。
- 折り紙を貼り付けた原稿など、厚みのあるものをコピーするときは、光が入らないように原稿カバーを押さえてコピーしてください。
- 液状ののりは素材からはみ出しやすいため、スティックタイプなどの固形ののりを使うことをお勧めします。原稿台が汚れたときは、メガネ拭きなどの繊維くずが出ない布で拭き取ってください。

メモリーカードの写真をいろいろなレイアウトで印刷する

メモリーカード内の写真を、ハガキの上半分や下半分に印刷してから余白部分にメッセージを直接書き込めば、オリジナルのハガキに仕上がります。

☞「写真をいろいろなレイアウトで印刷する」25 ページ



メモリーカードの写真に 手書き文字を合成して印刷する

メモリーカード内の写真と手書きの文字やイラストを合成して印刷できます。写真のレイアウトは「フチなし」「上半分」「下半分」から選べて、「楕円」などのフレームに入れることもできます。手書きした文字は、「モコモコ文字」にしたり、多彩なフチ取りで飾ったりして、楽しい年賀状が作れます。

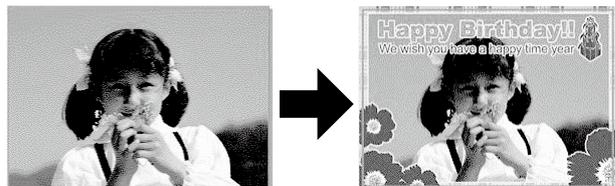
☞「写真に手書き文字を合成して印刷する」26 ページ



E-Photo で写真にフレームを付けて印刷する

コンピューターからフレーム付きの写真を印刷するときには、E-Photo (イーフォト) を使用します。エプソンのホームページには年賀状やグリーティングなどさまざまなフレーム (P.I.F.*) が用意されていますので、E-Photo でダウンロードすれば、簡単できれいにフレーム付き写真が印刷できます。

* : P.I.F. は PRINT Image Framer (プリント イメージ フレーマー) の略語で、写真に重ね合わせて印刷するレイアウトデータのことです。



☞ E-Photo の起動方法は、電子マニュアル『ユーザーズガイド』の「ソフトウェアとネットワークサービスのご案内」をご覧ください。

☞ 詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

インクカートリッジの交換

インク残量を確認する

インク残量は、ホーム画面から [セットアップ] - [インク残量の表示] を選択して確認します。インクが残り少なくなると画面に表示される **■** を押しても確認できます。インクが残り少なくなったら、早めに新しいインクカートリッジを用意してください。

☞「インクカートリッジの型番」裏表紙

インクカートリッジを交換する

⚠ 注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

! 重要

- 事前に『ユーザーズガイド』 - 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」を確認してください。
- 交換は速やかに行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

参考

コピー中に交換すると、原稿の位置がずれる可能性があります。ストップボタンを押してコピーを中止後、残りのコピーを原稿のセットからやり直してください。

1 ディスクトレイがセットされているときは取り出します。

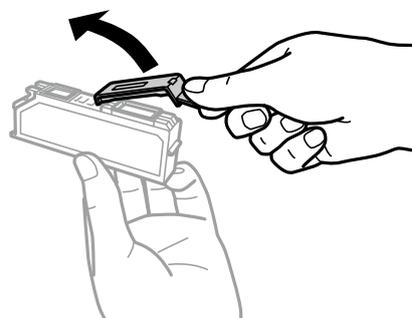
2 交換が必要なインクカートリッジを確認し、[次へ] を押して、[すぐに交換する] を選択します。

☞「インクカートリッジの型番」裏表紙



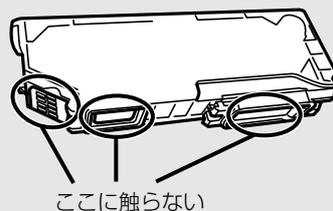
上記画面が表示されていないときは、ホーム画面から [セットアップ] - [プリンターのお手入れ] - [インクカートリッジ交換] の順に選択して、スタートボタンを押します。

3 新しいインクカートリッジを袋から出して、キャップを取り外します。

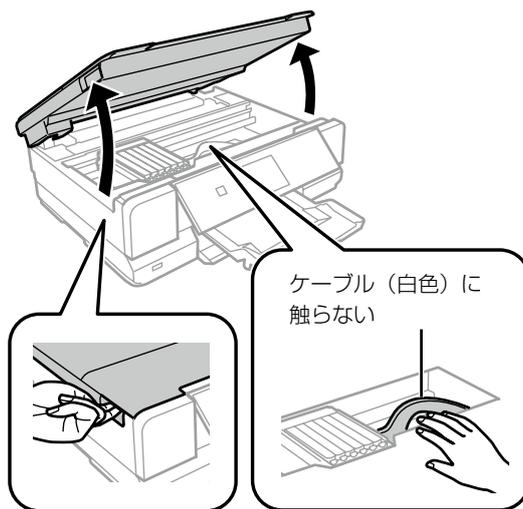


! 重要

図で示した部分には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。

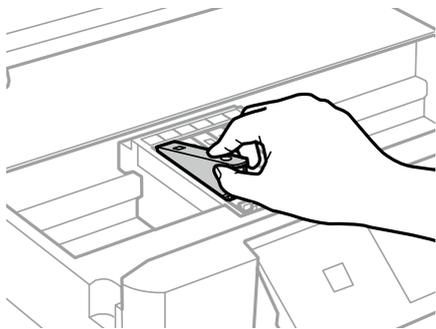
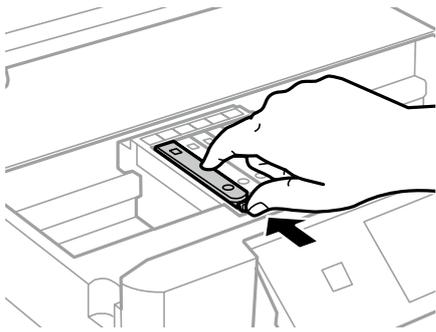


4 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。

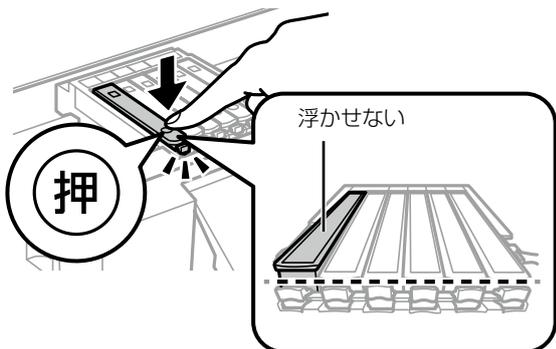
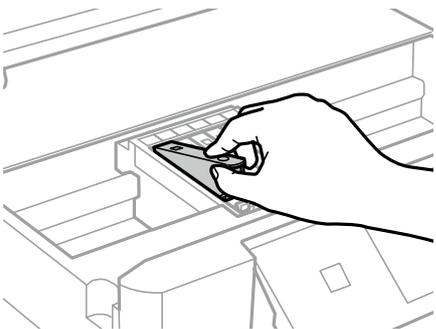


インクカートリッジの交換

- 5** ツメを押してインクカートリッジを外し、斜めに引き上げて取り出します。

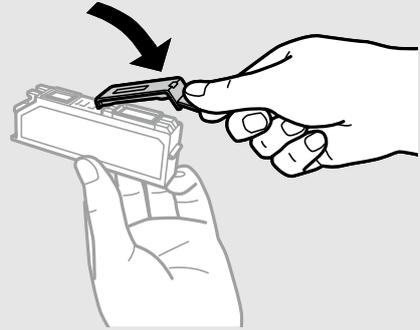


- 6** 新しいインクカートリッジを先端側から斜めに挿入し、[押] の部分をゆっくり押します。正しく挿入されると「カチッ」と音がします。

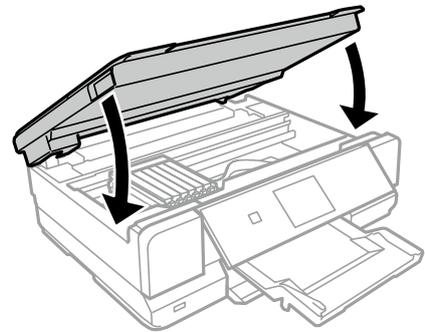


！重要

取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。



- 7** スキャナーユニットを閉めて、スタートボタンを押します。



- 8** 画面の指示に従って操作します。

！重要

- インクカートリッジセット後、電源ランプが点滅している間はインク充填中です。インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 充填が終了するまで、ディスクトレイを挿入しないでください。

以上で終了です。

困ったときは

ここではよくあるご質問の対処方法を説明します。電子マニュアルの『ユーザーズガイド』には、より多くの事例が掲載されています。また、エプソンのホームページのFAQ < <http://www.epson.jp/faq/> >では、最新情報や動画でご案内している対処方法もありますので、併せてご覧ください。

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
<p>プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。</p> <p>エラーコード：XXXX</p>	<p>スキャナーユニットを開けてプリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてから、エプソンのインフォメーションセンターにご連絡ください。</p> <p>☞「お問い合わせ先」裏表紙</p>
<p>バックアップ中にエラーが発生しました。バックアップを中止します。</p> <p>エラーコード：XXXX</p>	<p>表示されたエラーコードを控えてから、エプソンのインフォメーションセンターにご連絡ください。</p> <p>☞「お問い合わせ先」裏表紙</p>
<p>保存中にエラーが発生しました。保存を中止します。</p>	<p>外部記憶装置の故障（または非対応）、保存できないフォーマット形式の可能性あります。使用できる外部記憶装置かを確認してください。</p> <p>☞『ユーザーズガイド』の「外部記憶装置の仕様」</p>
<p>インクが少なくなりました。</p>	<p>インクカートリッジ交換のメッセージが表示されるまでは印刷できますが、新しいインクカートリッジを準備してください。</p>
<p>インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。</p>	<p>プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。</p>
<p>インクが残り少ないため、印刷に失敗する可能性があります。</p>	<p>表示された画面で「次へ」を押すと以下の選択ができます。</p> <p>「交換してから印刷する」「交換せずに継続する」「印刷を中止する」</p> <p>印刷中にインク残量が限界値以下になると、印刷途中で用紙が排出されます。A4 より大きいサイズの用紙に写真を印刷するときは、「交換してから印刷する」を選択し、新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。また、容量の多い純正インクカートリッジ（80L 番）のご使用をお勧めします。</p>
<p>コンピューターとの通信エラーが発生しました。コンピューターとの接続を確認してください。</p>	<p>コンピューターが正しく接続されているか確認してください。原稿をスキャンしてコンピューターに保存する場合は、Epson Scan と Epson Event Manager がコンピューターにインストールされていることを確認してください。</p>
<p>（用紙設定画面の）自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。</p>	<p>「設定画面自動表示」を無効にすると、AirPrint が使用できません。また、用紙設定ミスを防ぐためのメッセージが表示されなくなります。常に同じ用紙をセットしていて設定変更の必要がないとき以外は、有効にしておくことをお勧めします。</p>
<p>指定した用紙サイズ（または用紙種類）が用紙トレイの「サイズ/種類の設定」と異なります。現在の設定を確認してください。</p>	<p>用紙トレイの用紙の設定に合わせて印刷設定を変更してください。または、印刷設定に合わせて用紙トレイの用紙をセットし直し、用紙の設定を変更してください。</p>
<p>Recovery Mode</p>	<p>ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① コンピューターとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 ② エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 <p>詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。</p>
<p>廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近づいています。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。</p> <p>：印刷継続</p>	<p>廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されますが、印刷は続行できます。</p>

メッセージ	対処方法
<p>廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。エプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。</p> <p>: 電源を切る</p>	<p>廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口へ依頼してください。</p>

*: クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

用紙が詰まった

プリンターの画面の指示に従い、用紙が詰まっている箇所を順番に確認して取り除いてください。

！重要

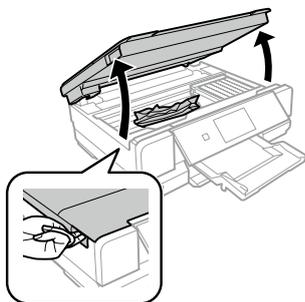
用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

プリンター内部

⚠ 注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

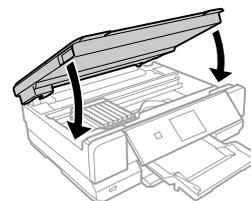
1. スキャナーユニットを開ける



2. 紙をゆっくり取り除く

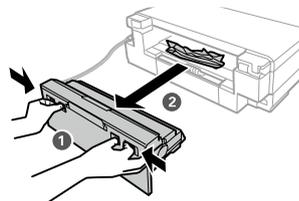


3. スキャナーユニットを閉める

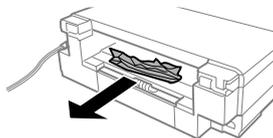


プリンター背面部、手差し給紙部

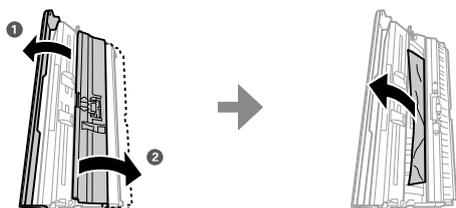
1. 背面ユニットを取り外す



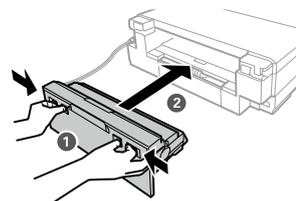
2. 紙をゆっくり取り除く



3. 背面ユニットから紙を取り除いて、カバーを閉める



4. 背面ユニットを取り付ける



用紙トレイ部

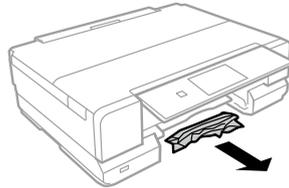
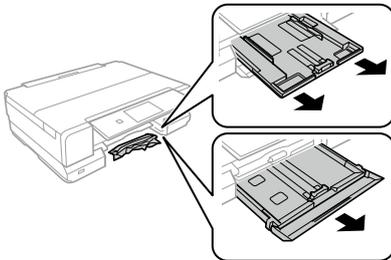
参考

排紙トレイが出ているときは、排紙トレイボタンを押すか、手で押して戻してください。

1. 用紙トレイを引き抜く

2. 紙をゆっくり取り除く

3. 用紙をセットし直して用紙トレイを差し込む



- 用紙のセットは
- セット可能枚数を超えない
 - 複数枚の用紙は端をそろえる
 - トレイ先端の三角マークを超えない
 - 用紙の端に用紙ガイドを合わせる

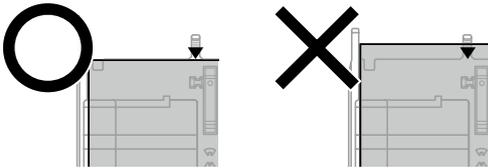
うまく給紙されない、白紙で排出される

用紙を正しくセットしないと給紙不良の原因となります。以下の点に注意して、正しくセットしてください。

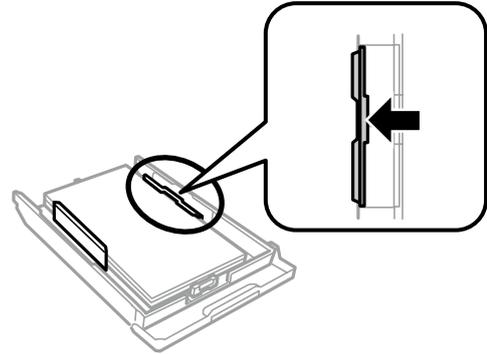
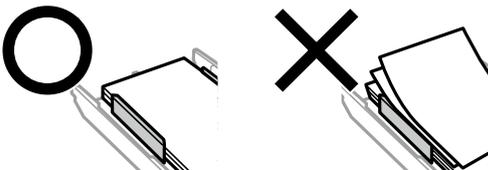
用紙トレイ

• トレイ先端の三角マークを超えない

• 用紙の端に用紙ガイドを合わせる



• 最大セット枚数を超えない



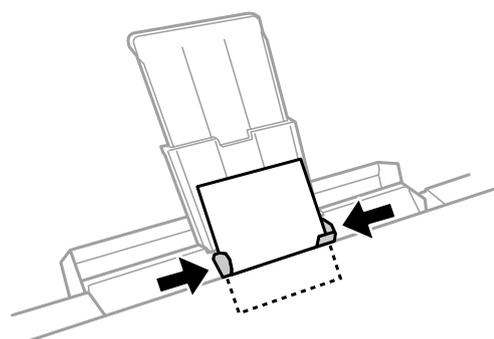
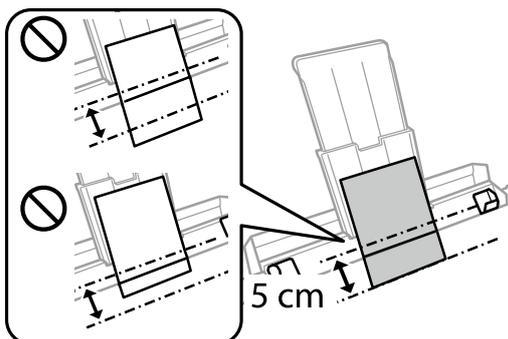
- 用紙トレイ挿入時に操作パネルに表示される画面で、用紙サイズと用紙種類の設定が正しいか確認する。
- 印刷設定で給紙方法を設定する。
プリンタードライバーで [自動給紙選択] に設定すると、用紙サイズの設定に従って給紙されます。

手差し給紙

• 印刷設定で給紙方法を [手差し給紙] に設定し、印刷を実行してから、用紙を 1 枚のみセットする

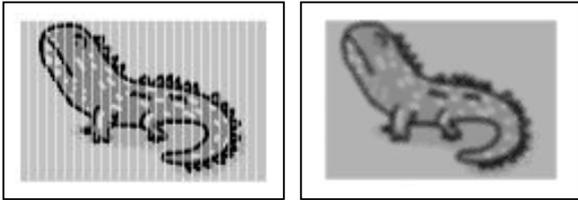
• 用紙を深く (または浅く) 差し込み過ぎない

• 用紙の端に用紙ガイドを合わせる



色がおかしい、スジが入る、きれいに印刷されない

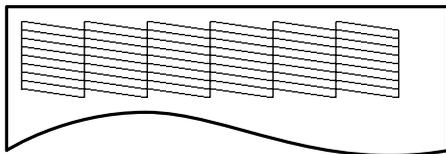
プリントヘッドのノズルが目詰まりしているかもしれません。ノズルチェックで確認し、目詰まりしている場合はヘッドクリーニングしてください。



ノズルチェックとヘッドクリーニング

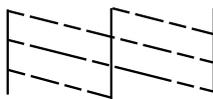
1 ホーム画面から [セットアップ] - [プリンターのお手入れ] - [プリントヘッドのノズルチェック] の順に選択します。

2 画面の説明に従って、A4 サイズの普通紙をセットし、ノズルチェックパターンを印刷します。

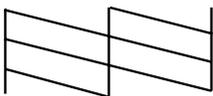


3 ノズルチェックパターンを下図のサンプルと比較します。

■ 印刷されない線がある
⇒ 目詰まりしています。次の手順に進みます。



■ 全ての線が印刷されている
⇒ 目詰まりしていません。[ノズルチェック終了] を選択して終了します。



4 [ヘッドクリーニング] を選択し、画面の案内に従ってヘッドクリーニングを実行します。

！重要

ヘッドクリーニング中は電源を切らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

5 ヘッドクリーニングが終わったら、[ノズルチェック] を選択し、再度ノズルチェックパターンを印刷します (手順 2 に戻ります)。

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 2 回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。放置中に印刷動作が入った場合は放置時間を延長してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口へ修理を依頼してください。
☞『ユーザーズガイド』-「サービスとサポートのご案内」

参考

- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。インクカートリッジを交換してから実行してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源の「入」「切」は必ず電源ボタンで行ってください。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つため、定期的に印刷することをお勧めします。

用紙が汚れる、こすれる

給紙経路のクリーニング

プリンター内部 (ローラー) をクリーニングしてください。

！重要

- 用紙に同梱されているクリーニングシートは使用できません。
- プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1 原稿台と原稿カバーに汚れがないことを確認します。

2 下トレイに A4 サイズの普通紙をセットします。手差し給紙を使用しているときは、コピーを実行してから A4 (または A3) サイズの普通紙をセットしてください。

3 原稿をセットしないでコピーを実行します。印刷物に汚れやこすれがなくなるまでこの作業を繰り返してください。

コンピューターから印刷、スキャンできない

以下のソフトウェアがインストールされていないときは、インストールしてください。

☞『ユーザーズガイド』-「ソフトウェアをインストールする」

- 印刷するときは「プリンタードライバー」
- ディスクレーベルに印刷するときは「Epson Print CD」
- 写真を簡単に印刷するときは「E-Photo」
- スキャンするときは「EPSON Scan」
- A4 サイズより大きな原稿をスキャンするときは「ArcSoft Scan-n-Stitch Deluxe」

その他の対処法は、『ユーザーズガイド』をご覧ください。

ネットワーク接続できない

プリンターがネットワークに接続されているか確認してください。操作パネルの表示や、ネットワークステータスシートを印刷して接続状況を確認できます。

☞『ネットワークガイド』

その他のトラブル

本書に掲載されていないトラブルや対処法は、『ユーザーズガイド』-「困ったときは」をご覧ください。

インクカートリッジの型番

インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正品の型番は以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番	増量型番
 「とうもろこし」と「80 / 80L」 が目印です。	BK	ブラック	ICBK80	ICBK80L
	C	シアン	ICC80	ICC80L
	LC	ライトシアン	ICLC80	ICLC80L
	M	マゼンタ	ICM80	ICM80L
	LM	ライトマゼンタ	ICLM80	ICLM80L
	Y	イエロー	ICY80	ICY80L
	6色パック			IC6CL80

※ 80 番と 80L 番は混在して使用できます。

使用済みインクカートリッジの回収にご協力ください

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。詳しくはエプソンのホームページをご覧ください。

< <http://www.epson.jp/recycle/> >

お問い合わせ先

■お問い合わせの多い内容をホームページで紹介していますのでご確認ください

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

■それでもトラブルが解決しないときは、以下の①～④をご確認の上、お問い合わせください

①本製品の型番 ②製造番号 ③トラブルの内容 ④エラー表示

●カラリオインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 **050-3155-8022**

※上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5251へお問い合わせください。

■その他のお問い合わせ先は『ユーザーズガイド』 - 「サービスとサポートのご案内」 をご確認ください



412726300

©2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
2014年6月発行
Printed in XXXXXX